

ロール、シャフト類のネジレ、曲りを矯正します！！

当社に任せてもらえれば 大幅なコストダウンが実現します。

⇒ まずは 使えなくなったものを 矯正してみませんか？

低温熱矯正とは？

当社の低温加熱矯正は、**極低温(130℃以下)**で矯正するため **弾性変形範囲内**で矯正をし、**内部応力を残留しないようにするため矯正のもどりや硬度低下はありません。**

通常の矯正は

- ① 熱(700℃以上)を繰り返し加え歪を取る方法 ⇒ 硬度低下
- ② プレスで成形する方法 ⇒ 矯正前の状態に戻ってくる

しかしながら、当社の低温加熱矯正は、極低温(130℃以下)で矯正するため矯正後の硬度低下やもどりはほとんどありません。

この技術による矯正は 金属疲労で素材自体が使えなくなるまで再利用ができ半永久的に使用できます。

こんな症状はありませんか？

- ① 生産をしていると シャフトや軸類がネジレや曲りの為、新品に交換して再生産をするまでの時間やコストがかかる。
- ② 矯正をしたものが また すぐにネジレや曲りのため矯正しないとイケない。

矯正場所

- ① 自社工場で 矯正できるものは トラックで運べる大きさ及び重さが基準になります。
「長さ 9m以下 最大径 φ0.5m 又は 重量 4トン以下」

これ以上になりますと お客様の工場にて矯正を致します。その際、若干名の作業者と工具類をお借りすることがあります。

施工方法

- ① 対象品の材質特性により 油圧等による圧縮力とガスバーナー等による熱膨張を併用
- ② ①の操作を繰り返し、加熱、冷却により歪を除去する。

矯正前後の例)

船のプロペラシャフト角度調整用シャフト(φ110mm × 5000mm)



その他事例)

- ① ホップ シャフト
- ② 油圧シリンダーロッド
- ③ スクリューパイプ中空ロッド